



令和6年度 七飯町立大中山小学校 学校便り 11月7日

山っ子通信

前期学校評価アンケート結果について

大中山小学校 重点教育目標〈令和6年度制定〉

【学校の目標】 自分の考えをもち豊かに表現する子の育成 自他を大切にし、行動できる子の育成
 【児童の目標】 チャレンジしよう！ 自分の考えをもとう！ うまく伝えよう！ ねばり強くやり切ろう！ 自分も、まわりの人も大切にしよう！

学校評価アンケートへのご協力

ありがとうございました



前期学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート結果を掲載いたしましたので、ご確認ください。

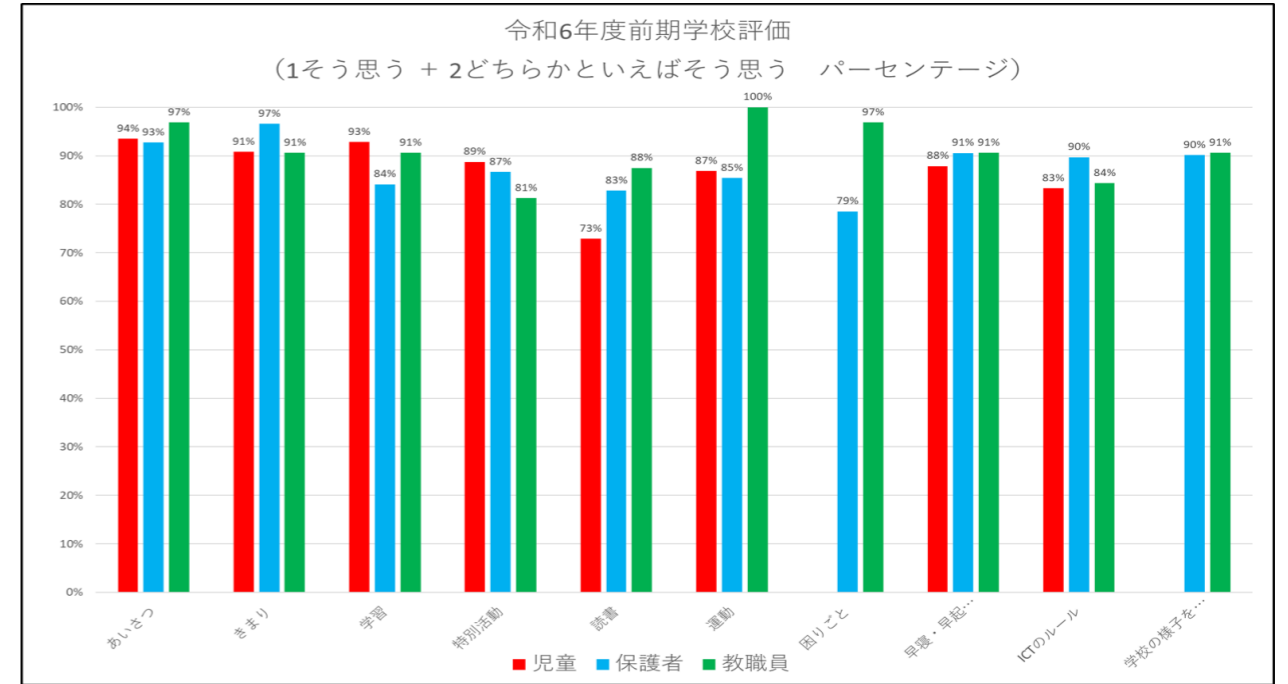
1 評価項目について

児童の実態、昨今の教育の動向、保護者・地域・教職員の願い、昨年度学校評価結果等から、本校の重点教育目標を設定しております。その重点教育目標達成のために、10項目（あいさつ・きまり・学習・特別活動・読書・運動・困りごと・早寝早起き朝ごはん・ICTのルール・学校の様子をよく知ることができる）を設定し、4観点（そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない（・わからない））において、ご意見をいただきました。

項目	あいさつ	きまり	学習	特別活動	読書	運動	困りごと	早寝・早起き・朝ごはん	ICTのルール	学校の様子
児童質問内容（低学年）	あいさつができていますか	がっこうのきまりを守っていますか	がっこうのべんきょうとして、ゆくだい（かていがくしゅう）をまいにちがばっていますか	むくひょうをたてて、がっこうせいかつをおこなっていますか	すすんでほんをよんでいますか	がっこうやいえてたくさんからだをうごかしていますか		はやね・はやおきをして、あさごはんをたべていますか	いえて、ゲーム・スマホ・タブレットなどのつかいかたのルールをきめてついていますか	
児童質問内容（高学年）	あいさつができていますか	学校のきまりを守って生活していますか	学校の勉強と宿題、家庭学習を毎日がんばっていますか	目標を立てて行事に向かったり、係活動を実行したりした後、振り返りをして、よりよい活動になるように工夫していますか	自主的に読書をしていますか	学校や家で、体育の時間や休み時間、外遊びなどで運動に取り組む、自分から体力づくりをすることができますか		早寝・早起き、朝ごはんを実行していますか	家庭で、ゲーム・スマホ・タブレット等の使い方のルールを決めていますか	
保護者質問内容	学校では、あいさつができるようになる指導を行っていると感じますか	学校では、お子様がきまりを守って生活できるような指導をしていると感じますか	学校では、お子様の力が高まるよう、授業と宿題・家庭学習を連携して指導していると感じますか	学校では目標を立てて様々な活動に、自主的に、工夫しながら活動できるような指導を行っていると感じますか	学校では、読書に親しめるような環境づくりをしていますか	学校では、体育の学習や休み時間などの活動を通して、児童が体力づくりができていくと感じていますか	お子様が困り感を抱いた時に、学校は相談できる窓口となっていますか	お子様は、早寝・早起き・朝ごはんを実行していますか	家庭で、お子様とゲーム・スマホ・タブレット等の正しい使い方のルールを決めて、使わせていますか	学習の内容やお子様の様子を、個人懇談や学年通信、学校だより等でよく知ることができましたか
教職員質問内容	児童があいさつができるようになる指導をしているか	学校のきまりを守って生活できるような指導をしているか	授業と家庭学習が連携して児童が主体的に学び続けられるような学級・教科経営をしているか	教育活動全体を通して、見直しをもち振り返り振り返りする機会として、キャリアパスポートを活用することができますか	読書に親しめる取組ができていますか	児童が自ら進んで体力づくりができるような取組は適切に行われているか	支援体制の構築に向けた取組は適切であったか	児童に、早寝・早起き・朝ごはんの大切さを伝えてきたか	ゲーム・スマホ・タブレット等の正しい使い方の指導を、家庭と連携して行ってきたか	学習の内容やお子様の様子を、個人懇談や学年通信、学校便り等でよく知ることができましたか

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえば思わない 4 そう思わない (5 わからない)

2 学校評価アンケート結果（三者（児童・保護者・教職員）比較）



項目	あいさつ	きまり	学習	特別活動	読書	運動	困りごと	早寝・早起き・朝ごはん	ICTのルール	学校の様子をよく知ることができる
児童	94%	91%	93%	89%	73%	87%		88%	83%	
保護者	93%	97%	84%	87%	83%	85%	79%	91%	90%	90%
教職員	97%	91%	91%	81%	88%	100%	97%	91%	84%	91%

*「あいさつ日本一の学校」を目指して、様々な取組を行ってきました。三者いずれも90%以上と高評価でした。しかし、6%、学級にすると2~3人の児童が「どちらかと言うとそう思わない」「そう思わない」という回答を示しました。100%の児童が自信をもってあいさつができるよう、その大切さを伝えたり、効果的な取組を行ったりしていきたいと考えています。また、あいさつは日常生活の現れでもあります。活き活きとしたあいさつが自然とできるよう、保護者・地域・学校と連携し、児童に寄り添った教育を行ってきたいと考えております。

*読書において、児童が73%と低い値を示しました。図書委員会と連携して本の紹介ポスターを作成したり、読書月間キラキラシール作戦（冊数の目標を決め、達成できた子はシールをもらえる取組）を行ったり、児童が本を手取るための様々な工夫をこらしてきましたが、Chromebook導入による隙間時間の過ごし方の多様化が主な要因と考えられます。知識の獲得や想像力の醸成など、読書に親しむことは様々な良さに繋がります。今後も、継続して読書の素晴らしさを伝えたり、様々な工夫を行ったりしていきたいと考えております。

*困りごとにおいて、保護者が79%と若干低い値を示しました。様々な理由が考えられますが、学校が児童の話を受容的に受け止めたり、ご家庭に細かな連絡をしたり、相談窓口を周知したりして信頼関係を築き、児童や保護者が相談しやすい学校を目指して参ります。

*ICTのルールにおいて、児童が83%と若干低い値を示しました。学年が上がるにつれて、その値は下がる傾向にあります。また、職員も84%と似たような値を示しました。昨今、児童の間でSNSを巡るトラブルが増えています。先日、KDDIの方を招いて、スマホ・ケータイ安全教室を開き、正しい使い方や危険な使い方に対する注意喚起を行いました。今後も、都度適切な指導を継続して参ります。参考までに、今年度行われた全国学力・学習状況調査の質問紙調査において、「普段、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をしますか」という質問項目で、「4時間以上」と回答した本校児童は21%あり、北海道15%・全国11%を上回っていました。また、「携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問項目では、「守っている」と回答した本校児童は27%で、北海道39%・全国39%を下回っていました。ぜひ、ご家庭でも今一度ルールをご確認いただき、学校と家庭とで足並みを揃えた指導ができれば幸いです。

3 記述について（※同意見のものをまとめて掲載するために、文言を若干変えているものがあります。ご理解ください）

たくさんのご意見ありがとうございました。いただきましたご意見を3つのカテゴリに分けて、見解を示しております。

《児童理解・生活に関わって》

No	保護者のご意見	学校の見解
1	水筒の持参を推奨していますが、事故防止の観点から廃止を望みます。 消費者庁 HPhttps://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/mail/20230825/	熱中症予防の観点から、水筒持参を推奨していきます。消費者庁においても、水筒の持参廃止を呼びかけるものではなく、事故例を細見しつつ、気を付けて持ち運ぶよう注意喚起が掲載されております。学校でも安全な持参の仕方を指導していきます。
2	夏場の熱中症対策に重点をおいてほしいです。授業中でも水分をとれるようにしてください。我が子の学級では授業中水分摂取はできないと聞いたので。	これまでも、熱中症予防対策は、最重点項目に位置づけ、国や道の通知に基づいて、学校全体で情報共有しております。新年度はじめには、休み時間に水分補給をさせていた学級もありましたが、6月13日に安心メールで伝えたり、どの学級も授業中でも声をかけて水分補給させてきております。しかし、全員の水分補給を見届けるところまで徹底できていたかについては、今後の課題と受け止め、改善したいと思います。アイスリングにつきましても、メリット・デメリットを議論の上で付けることを可とし、ご家庭の判断で使用していただくこととなっております。これからも学校とご家庭で情報を共有しながら進めて参りたいと思いますので、ご理解をお願いいたします。
3	わけのわからない決まりがあるな、と感じる。なぜ水筒の中身は水じゃないのダメなのか？なぜ、アイスリングをつけてはいけないのか？熱中症にさせたいのか？と思う。	七飯町で決定された予算の関係で、今年度設置はされず、設置に向けた構造調査が行われました。実際設置されるのは、次年度以降とのことですが、学校としても、児童が安心安全に学校生活を送ることできるよう、いち早く設置されることを望んでおります。
4	クローラーを教室にもつけてほしいです。	コロナ禍のように、距離を保って黙食を徹底するということはありません。楽しく食べることも大切ですが、配分された分量を食べることも大切です。現在、限られた時間の中で、味わいがらしっかり食べている状況で、コロナ前よりも残食が少なくなってきました。話すことに夢中になり、箸が進まなくなることは避けたいところであり、1年生から6年生まで児童の発達段階によっても、状況は異なります。学級の実際の対応になりますので、ご理解ください。
5	コロナ前のように、給食時間は班ごとに机をくっつけて、友達の様子を見ながら、楽しく給食を食べられるようになればいいなあと思います。よろしくお願いします。	日課では、準備や後片付けの時間も含めて、給食時間を40分間確保しています。その中で、給食を食べる時間は20分間確保しております。準備や後片付けをより効率的に済ませる工夫で、ゆとりをもって食べられるよう指導したいと思います。
6	何かしら理由で給食時間が削られて、全部食べたかったけれど、時間がなかったということをもたに耳にするので、できれば食べる時間はしっかり確保してほしいと思います。	自転車の乗り方はとても心配しております。これからも、正しく安全な乗り方を指導していきます。また、学校外での過ごし方においては、家庭や地域の協力が不可欠です。児童の健全な成長を支えるために、みんなで大中山の子を育てると同じ目標をもち、日頃からあいさつや困っている子への声掛け等をしていただければ幸いです。
7	学校のおたよりでもありますが、自転車の乗り方が危ないです。大川ローソンの上から飛び出して車にひかれてしまった子を見かけた。あと望丘丘医院の周りの坂道の車道側から自転車がスピード出して下ってきて危なかったり、とにかく危ない自転車をよく見かけます。2年生から4年生位に見えました。車が停まると思っていて驚かないのでしょうか。	危険な遊び方です。今後も見られたらしっかり注意し、止めさせます。また、継続して校内での正しい過ごし方を指導していきます。
8	先生方や親の把握していない所で起きていることに問題が多くあるように感じます。そこをどう拾って、指導に繋がっていくか検討が必要かと思います。	本校では、集団生活をする上で、安全確保のために必要な最低限の約束を確認しております。ただし、服装や染髪を制限するまじりは設けず、各家庭での判断となっております。未成年である小学生は、養育する義務が保護者にあります。服装や染髪について、今一度ご家庭の方針をお子様と確認していただければと思います。
9	先日の授業参観に向った際、階段で驚かせ合ったりする生徒を何組も見かけました。流行っている遊びなのかもしませんが、危ないのではないかと思います。	ご指摘の通り、紙面のほうが手に取って見ていただく機会が増えることと思えます。しかし、紙面では保護者の皆様の手が届かず、配信の方が見ていただけるという状況もあります。メリット・デメリットを理解した上で、環境保護と経費削減の観点から、今後も電子化を継続していきます。児童の目にも触れるよう、学校廊下に掲示しており、実際休み時間に足を止めて読んでいただいている姿が見られます。また、地域の方にはこれまで通り、地域の教員室に置かせていただいております。また、どうしても紙面が必要な方のために、少量ですが、学校玄関に紙面の学校だよりを置いてあります。限られた学校予算の中で、紙やインク等の経費削減が必要で、ご理解をお願いいたします。
10	髪を染めている子が目立ちます。1人2人と増えてきて、まわりもやってもいいんだと思ってるのでは？しつかりやめさせるべきでは？	昨年度から、学級通信を廃止し、学年通信に統一しました。情報一元化や業務分担等のメリットがありますが、個人情報保護につとめつつ、児童の頑張りにより伝わる学年通信を作成していきたいと考えます。学校HPの「大中山小学校日記」において、児童の活動や笑顔が見られる内容を掲載しておりますので、ご覧になっていただけると幸いです。
11	今後学校だよりを紙面で発行しないという事でしたが、紙面にすることで親だけでなく、配布する際に手にする子供たちも少なからず目にするので、また親も紙面だからこそ手に取り、電子化されたものより読む機会が得られると思います。電子化するほど、紙面より目を通す割合が減ると思います。学校便りは紙面発行を希望します。	昨今の急激な時代の変化に伴い、これまで当たり前のように行われてきた関わり方では通用せず、多様な関わり方を模索しながら児童と学校生活を送っている状況ですが、人間的で温かみのある関わりは普遍的なものであるはずで、今一度職員一同気を引き締め、児童が楽しく達成感をもって学校生活を送り、そして社会に出た時に力強く一歩を踏み出すための一助となれるよう関わっていきたくと思います。また、そのためには、保護者や地域の方々の協力が必要となってきますので、出来る限りの情報共有につとめていきます。
12	もう少しプリントに写真を載せてほしい。ホームページを見ても全然様子が分からない。	学校は、児童同士の様々な関わりや、様々なステージへの挑戦を経験して、一步一步成長していく場です。「先生たちが全部解決してあげるね」ではなく、状況によりますが、「みんなが自分の力でしっかり解決できるよう、そのために先生たちが力を貸してあげるね」という指導も行ってまいります。それが、児童のためになるケースもあると考えています。ご家庭や地域とも、そのような多様な考えを共有し、一緒に児童の成長を支えていきたい所存です。
13	これからも、我が子のことをよろしくお願いします。	
14	いつも楽しんで学校に行っているの、親としては特にありません。	
15	先生方にはいつもとても感謝しています。ありがとうございます。児童それぞれ皆違うので、自分の個性や好きな分野を伸ばしていけるよう、今後も指導願っています。	
16	おかげさまで、いつも楽しそうに学校であった出来事や授業内容を話して聞かせてくれます。先生方のご無理の無いよう、これからもよろしく願っています。	
17	校長先生をはじめ、先生方、いつも子ども達のためにご尽力いただきありがとうございます。心から感謝しています。	
18	朝、校門の所に校長先生がいることで、安心できているようです。感謝いたします。	
19	先生の休む時間を奪って、毎日のように我が子と遊んでいるようで…、すみません、ありがとうございます。今日はどうだったかと、色々話して聞かなくて、毎日楽しいようです。	
20	学校で何かあった際、連絡することが大事だと思うが、一切無い。回り回って他のお母さんから聞くことになる。	
21	クラスでこんなことがあったなど連絡がほしい。いいことも悪いことも！	
22	心から本気で生徒と向き合っているのでしょうか。難い時代なのは承知ですが、教師という「仕事」を行っているだけで私達は感じています。もちろん正しいことだと思いますが、昔の先生は生徒1人ひとりに親身になって考えて接し、教育をされていたのかなどこの歳になって感じています。ほんとに難い時代だとは思いますが…	

《学習・日課に関わって》

No	保護者のご意見	学校の見解
1	高学年のプール授業を選択制にしてほしい。	各教科・科目の目標や学習内容を定めた学習指導要領において、水泳学習は必修とされています。水泳は、全身持久力や調整力等、陸上運動では経験できない能力育成に有効であり、プールが設置されている学校的全児童に学習の場が提供されなければならないとされています。ただ、中には苦手意識があったり、体調がすぐれず入ることができなったりという児童もいます。可能な限り配慮した上で、個人の能力にあった学習ができるようコース分けをして、サポートしていきたいと思います。
2	難しい課題によっては算数少人数制での授業もあればいいと思う。	すべての学年ではありませんが、現在も少人数で学習を進めています。ご意見いただきました通り、少人数での学習は有効ですので、必要に応じて様々な学年で実施していきたいと考えます。
3	コロナの前の行事でやっていた山っ子フェスティバルはもうやらないのですか？上の子たちは、すごく楽しそうだったので、ぜひ再開してほしい。	平成30年度まで総合的な学習の時間を使い、山っ子フェスティバルを行っていましたが、教育課程と照らし合わせた上で、本来的な活動とは言えなかったため、廃止となりました。その分、様々な探究活動を充実させ、異学年への発表の場を設けました。再開する予定はありません。ご理解願います。
4	時間割表が学年によって縦と横があり兄弟で見にくいので、フォーマットなどで統一してほしいです。よろしく願っています。	確かに縦表示の学年と横表示の学年があります。児童は現在の形式に慣れて時間割を見ているので、今年度は変更せず、次年度以降検討したいと思います。

ご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かして参ります。後期学校評価アンケートを、冬休み前の12月に予定しております。ご協力願っています。

No	保護者のご意見	学校の見解
5	1年生です。宿題は今まで出ていません。子どもに聞いたところ、授業中に終わっているから大丈夫と言われたとのこと。結局各家庭の判断での家庭学習をさせるということなのでしょうが(それならそうと年度当初に説明が欲しかったです)。	1年生は、まずは学校に慣れるということを優先し、7月5日から宿題を開始し、それ以降はほぼ毎日出しています。学習内容の定着に加え、学習の習慣化も1つの目的であるため、全員が着実にこなせる分量にしており、足りないと感じた場合は各家庭で学習を追加するなど、対応をお願いいたします。
6	先生によって家庭学習の内容が異なっていませんか？兄の時はノートにも漢字を書いてくるよう指示があったが今は全くない。	これから必要になる力として、主体的に学びに向かう資質能力の育成があります。本校でも、「課題を設定する-課題解決のための方法を考えたり、予想したりして、取り組む-ふり返りから、次の課題設定や課題解決のヒントにする」というプロセスを辿る学習を目指しており、職員全員で研究しています。その手段として、友達と協働的に学びを進めることや、対話、また一人一台端末(Chromebook)の活用が必要となっています。授業のみではなく、家庭学習でも同様のことや、学校でも家庭でも同じ学びの筋道を辿ることが非常に重要と考えています。難しいことではありますが、予測困難と言われているこれからの時代を力強く歩み、そして目の前の壁を乗り越え進んでいくために確実に必要とされる力や、ぜひご家庭でも励みや、アドバイスをお願いします。また、宿題も学年や学級の実際に合わせて取り組ませています。定着させたい学習内容があれば、家庭学習においてぜひ児童に提案してあげてください。
7	宿題のあり方を見直し方がいいと思います。一生懸命頑張っただけなのにやっている生徒と、やっていない生徒との差があると。真面目にやっている生徒は、習い事の後にやらない自分の罪悪感や習い事は言い訳になるからと言って、夜中まで時間がかかってもやっています。一方で、やらない生徒は自己責任みたいな考え方なのか、やらない生徒が悪い、仕方ないがそれならそうと年度当初に説明が欲しかったです。罰を与えているクラスもありましたし、その場？廊下？に立たせているクラスもあって、それは体罰になるのではないかと思っていました。担任によって、色々なんだと思いますが、平等に生徒に負担にならない宿題のあり方を再度考えて、やらせていただけたらと思います。	家庭学習に関しては、学校もまだまだ手探り状態というのが、正直なところではあります。学年が変わっても、当たり前のようにならざるを得ない状況でありますが、予測困難と言われているこれからの時代を力強く歩み、そして目の前の壁を乗り越え進んでいくために確実に必要とされる力や、ぜひご家庭でも励みや、アドバイスをお願いします。また、宿題も学年や学級の実際に合わせて取り組ませています。定着させたい学習内容があれば、家庭学習においてぜひ児童に提案してあげてください。
8	自主学習を学年で統一してほしいです。学年にあった内容にして、(計画→実施→振り返り)今のやり方は素晴らしいと思う。ただでさえ、勉強したくないのに、もっと勉強したくなくると、嫌々やるから時間がかかって、夜寝る時間が遅くなります。	現在、金・土・日曜日の宿題として出ています。全員がしっかりとこなせる分量で定着をはかりたい内容となっております。足りない児童もいると思いますが、自主学習等で対応し、学びを深めてほしいと考えます。
9	土日の分の宿題も出してほしい。	先述同様、分量と定着を考慮して出ており、積極的な自主学習で対応をお願いいたします。また、昨年、学習に加え、リフレッシュをはかったり、家族との触れ合いを大切にしたり、体験的な活動をしたりと、長期休みの多様な過ごし方が推奨されています。
10	夏休み・冬休みの宿題をもう少し増やしてほしいのでは？と思っていました。1年生の頃から、かなり量は少なく、少しずつ取り組んでも3日ほど終わってしまいます。	現状のChromebookは一台約1.2kgあり、教科書4冊相当です。導入以前は、毎日教科書を持ち帰っており、導入後は学年により若干違いはあるものの、国語・算数以外の教科書は教室置きにして負担軽減につとめています。また、Chromebookなどの端末は、「筆記用具やノートなどの学習用具と同じように扱い、積極的に活用すること」とされています。そのような意識醸成のためにも、毎日の持ち帰りを継続して参ります。学校としても、Chromebookを活用した効果的な学びを探究していきたいと考えています。ご理解願います。ご理解いただいた上で、学年に関わらず体格差がありますので、相談事がありましたら、いつでもご連絡ください。
11	昼食後の体育授業について。学期初めの児童は食物依存性運動誘発アナフィラキシーを起こす可能性があるのでは、心配です。	
12	毎日ご指導ありがとうございます。カバンが重たく、肩・背中がガチガチです。学校まで距離が遠いこともあるかと思う。クロームブックの毎日の持ち帰りに関して検討してほしいです。	
13	ランドセルが重い。	

《行事に関わって》

No	保護者のご意見	学校の見解
1	お弁当ありの遠足にしてほしい。友達と楽しくお弁当を食べる体験をしてほしい。予備日を含めて2回作るようになるが、負担だとは思いません。食中毒が怖いの、時期は考慮していただく必要があると思いますが。	遠足については、毎年ご意見をいただけており、学校でも協議を重ねております。これまで同様、荒天時の対応のしやすさや規定の給食日数確保のために、給食を継続しております。また、目的については、コロナ禍前は他の公園にも行って、時期は考慮していただく必要があると思いますが。保護者や地域の皆様からも、適した場所がありましたらご意見をいただきたいと思います。
2	遠足はお弁当ありにしてほしいです。短時間過ぎて移動ばかりという感じで、保護者の負担軽減といいますが、1年に1回の事なので予備日を含めてもお弁当を作るのが負担だとは思いません。お弁当を友達と食べる事は遠足らしいかなというのでぜひお弁当ありの遠足を実施してほしいです。市館内の小学校、七飯町の小学校はお弁当ありの遠足です。なぜ大中山だけがお弁当なしの遠足にしているのか疑問です。そして毎年、全学年あかまつ公園では飽きてしまいます。せめて学年で場所を変えるくらいの動きはないのでしょうか。子供供達の事より先生達の負担軽減を優先してはならないかと思っています。	
3	1年生から4年生まで、同じあかまつ公園では飽きてしまうと思う。学年ごとに場所をかえることはできないでしょうか。	
4	運動会や色々な活動ありがとうございます。遠足ですが、4年生まであかまつ公園になっていますが、1年生はあかまつ公園でいいと思いますが、2年生からは違う場所に行けないでしょうか？	
5	とても頑張っていたと思います。可愛らしかったです。	
6	勝ち負けや順位を決めてもいいのではと個人的には思いました。負けて悔しい気持ちも学ばないかと思えます。	
7	3学年ずつでしたが、2学年ずつや6年生だけでも玉入れ以外の競技でも面白いと感じました。	
8	今年はリレーがあってよかったです！	
9	応援団などの活動が来年増えたらいいなと感じました。	
10	今後は1~3年生、4~6年生の2回に分けて行うのが良いと思います。3年生と6年生では、お手本や憧れになる行動に繋がりが、下級生は来年度への期待に繋がるとはならないかと思えます。	
11	毎年玉入ればかりではなく、学年毎に違う競技を行ってほしい。	
12	運動が苦手な子どもも輝けたり、楽しめる競技が欲しい。	
13	ダンスは一度で良い。ただし、撮影時あまり移動しない配置が嬉しいですよ。	
14	給食はなくても良い。運動会後、一緒に帰宅したいです。	
15	天気の影響もありますが、延期の場合のみお弁当でも構わない。	
16	日曜開催に戻してほしいです。	
17	すごく楽しく拝見できました。保護者席前列での椅子の利用や、後ろの方じゃないのに日傘をさしている方がいてとても残念に思いました。先生方をお願いするのもお門違いかと思いますが、そういった物の利用する方に、前列で使用を遠慮していただく一言を運動会の案内にお知らせしてほしいと思いました。	
18	今年は3学年ごとの2日間だったので、助かりました。ありがとうございます。ただ、毎年競技の内容が、徒競走、玉入れ、ダンスであり面白くないなあと感じてしまいます。昔ながらの運動会って感じる競技を入れてほしいなあと思えます。	
19	4月の日曜参観はなくても良い。年度当初の疲れが溜まっている時期に、休日登校させる意義を感じません。また、働き方改革推進のためにもなくないかと思えます。	
20	個人懇談を増やしてほしい。	

午前授業にせざるを得ないことなどから、今以上に増やすことは難しいと考えます。ただし、学校にお話ししたいことがあれば、いつでもご相談ください。学校からも、必要に応じてご連絡し、連携をはかりたいと思います。
